

## Space BD

### 日本のローンチサービスプロバイダー初

## 米 SpaceX 「Falcon 9」 ロケットにて衛星を軌道投入

### 国内外 6 組織の衛星を搭載し、グローバルプロジェクトを完遂



写真 = SpaceX

宇宙産業における総合的なサービスを展開する Space BD 株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:永崎将利)は、日本のローンチサービスプロバイダーとして初の契約に至った、米 Space Exploration Technologies Corporation 社(本社:米カリフォルニア州、CEO:イーロン・マスク、以下 SpaceX)が製造・提供するロケット「Falcon 9」を活用し、当社顧客 6 組織の計 9 衛星について 2023 年 1 月 3 日(火)23 時 56 分(日本時間)に打上げ、その後各衛星の所定軌道への投入を完了したことをお知らせします。

Space BD は 2021 年 11 月に SpaceX より Falcon 9「Transporter-6」の衛星搭載枠を購入しました。その後国内外における営業活動、技術インテグレーション(技術文書の作成、各種審査支援等)を通じて、英国企業始めとした合計 6 組織(6 カ国)の衛星を搭載し、太陽同期軌道(SSO)へ投入しました。

Space BD は 2018 年に JAXA が初めて民間開放をした「国際宇宙ステーション(ISS)からの超小型衛星放出事業」において民間事業者として選定されて以来、ISS の利活用や次世代基幹ロケットである H3 の相乗り枠、次期 ISS 輸送船となる HTV-X を活用した衛星放出機会の提供等、JAXA の所有する打上げ機会を利活用する形で国内外のユーザーに約 50 機以上の打上げサービスを提供してきました。

当社に寄せられる多種多様な宇宙利活用の需要に拡大に応えるため、2021 年に国産の打上げ手段に加えて海外の打上げ手段の取り扱いを開始し、よりフレキシブルな打上げ時期のご提案、幅広いサイ

ズの衛星への対応、および希望の軌道への打上げを可能にできました。今回はその初回の海外ロケットでの衛星打上げとなります。

なお、今回の打上げは当社パートナー企業である ISILaunch Services 社（蘭）との協業と共に完遂に至りました。

Space BD は、宇宙への輸送手段の選択肢の拡大を通じて多様な需要に対応できる環境を整えることで宇宙空間を産業的に活性化させます。これを通じ宇宙利活用を日本発の世界を代表する産業に発展させることを引き続き目指してまいります。



ロケットへの衛星搭載準備完了時の様子（米国 ケープカナベラル宇宙軍基地内）

#### ■ Space BD 事業開発 エンジニア 横山裕和のコメント



まずは今回ご支援させていただいた各お客様の衛星が無事打上がり、所定の軌道へ放出することができ安堵の気持ちです。

また、本ミッションは弊社として初の「海外産ロケットを利用した衛星打上げ」であり、弊社パートナー企業である ISILaunch Services 社（蘭）とのコラボレーションにより今日という日を迎えられたことを非常に嬉しく思います。

今後も、国内外を問わず衛星打上げを検討されているすべてのお客様にとって宇宙利活用拡大の一助となるべく、よりフレキシブルな打上げ時期のご提案や幅広いサイズの衛星のご支援などを通じ、打上げ・運用に関する技術的なご支援をワンストップで提供して参ります。

#### ■ Space BD 株式会社について

Space BD は、日本の宇宙ビジネスを、世界を代表する産業に発展させることを目指す「宇宙商社®」です。2017 年の創業以来、宇宙への豊富な輸送手段の提供とともに国際宇宙ステーション (ISS) を初

めとする宇宙空間の利活用において、ビジネスプランの検討からエンジニアリング部門による技術的な運用支援までをワンストップで提供しています。技術力に立脚した営業力・事業開発力を礎に、多様なキャリアバックグラウンドを持ったメンバーが、宇宙を活用した官民の事業化支援・事業変革、教育分野などに事業を展開しています。

2022年8月現在、衛星取扱い約50件を含め100件以上の実績を重ねています。

社 名：Space BD 株式会社

本 社：東京都中央区日本橋室町二丁目1番1号 日本橋三井タワー7階

代 表 者：代表取締役社長 永崎将利

設 立：2017年9月1日

事業内容：宇宙における各種サービス事業・教育事業

U R L：<https://space-bd.com/>